

北九州

1/1
2019
平成31年 No.1329



市政だより

市政・生活情報や申請窓口の問い合わせ
北九州市コールセンター

☎671-8181 年中無休
8時~21時

FAX. 671-0088

主な内容

特集 新春すごろく 123

トピックス「『日本新三大夜景都市』に
認定されました」など... 4

まちがいセブン 5

*最終ページは人口データと若松区の情報

北九州市ホームページ <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/>

編集・発行 北九州市広報室広報課 〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1 ☎582-2236

あけましておめでとござります。この1年が、皆さんにとって良い年でありますように。

今年の新春号は「すごろく」です。すごろくを
楽しみながら、野鳥にも愛される北九州市の豊
かな自然を再認識していただければと思います。

本市には、貴重な野鳥観察地である曾根干潟
をはじめ、響灘ビオトープや風師山、山田緑地な
ど、魅力ある自然や施設がいっぱいです。

そして、すごろくをした後は、外に出掛けまし
よう。木々の葉が落ちて鳥たちを見つけやすいの
で、冬晴れは絶好の野鳥観察日和なのです。



曾根干潟の日の出
写真提供：青木克磨さん

特集



新春すごろく

冬晴れは野鳥観察日和



曾根干潟のマナヅル
(平成16年撮影)

マナヅル・ナベヅルは、19世紀までは日本
全国で越冬していました。しかし現在は、マナ
ヅルは鹿児島県出水市周辺だけで、ナベヅ
ルは出水市と山口県周南市、四国の一部だ
けでほとんどが越冬しています。

年によっては、出水市方面に行く途中と思
われるツルが、曾根干潟に飛来することがあ
ります。昨年11月4日には、いのちのたび博
物館の学芸員が3羽のマナヅルを観察しま
した。今後、もっと多くのツルたちが来てく
れるといいですね。

特に表示のない特集記事内の野鳥写真は、日本野鳥の会
北九州支部の会員の皆さんに提供していただきました。
※野鳥の説明監修：日本野鳥の会北九州支部